

虹の郷通信

— ボランティア活動特集 —

特別号

(発行) 令和2年11月1日
社会福祉法人
大崎市社会福祉協議会 田尻支所
〒989-4308
大崎市田尻沼部字富岡浦 29 番地
TEL39-1236 FAX39-3602

田

丸くボーイ漫才風 コーフレーク? 田尻ボランティア友の会の紹介



ウチのオカンがな、会員になった団体の名前
忘れた言うねん。

オカンが言うには、そこの会員さん、みんな
ニコニコしててエエ人たちやったって。

入会したら、えらい高い壺買わされたって。

あとな、福祉施設で手伝いとかしてるって。

なんか朝の7時から夜の10時まで働かされ
とるらしいよ。

オトンが言うには、中国雑技団違うか? って。

どうもありがとうございましたー。

ほな、どんな団体やった
か、特徴言うてみい。

そんなら「田尻ボランティア友の会」や。略し
て「ボラ友」。「ボラ友」の人たちはみんな心が
素敵なエエ人ばっかなんや。あとなんか言う
てなかった?

そしたら「ボラ友」ちゃうやないかい。「ボラ
友」はそんな法外な値段で壺売って「買わへ
んとお前の家族全員不幸になる」とか言わへ
んねん。「福祉バザー」で皿とかは売ってるけ
どな。活動資金のための微々たるもんやで。

そんなら「ボラ友」やないかい。「ボラ友」は
デイサービスとかで、利用者さんの話し相手
をしたり、お茶出ししたりする手伝いをして
るんよ。完全に「ボラ友」や、それは。

そしたら「ボラ友」ちゃうやないかい。「ボラ
友」はそんなブラック企業的なとこで働いて
ないねん。あくまでボランティアだしな。自
分の協力できる範囲でお手伝いすんのよ。「ボ
ラ友」ちゃうよ、それは。

いや、それも絶対違うと思うわ!

どうもありがとうございましたー。

田尻ボランティア友の会は、令和2年度で、設立30周年を迎えます。

令

田尻ボランティア友の会

和2年度の活動の様子



今年度は、新型コロナウイルスの影響により、活動を自粛しております。しかし、可能な範囲において、福祉事業へのご協力をいただいております。

見守りネットワーク事業への協力『マスク作り』

社協で実施している『ふれあい食事会』は、地域内のひとり暮らし高齢者の方に対し、参加の声掛けをとおして、定期的な見守りを図ることを目的としています。

新型コロナの流行以来、食事会の開催を休止しておりましたが、見守り活動の継続のため、活動のきっかけにと、5月、登録者の皆さんに配布する「マスク」を作成していただきました。

<作業の様子>



「手作りマスク」を配布し、民生委員さんに安否確認を行っていただきました。



見守りネットワーク事業への協力『暑中お見舞い(絵手紙)の作成』



<作業の様子>

「野菜」の絵と「お元気で」などのメッセージを添えた絵手紙を送付。



7月になっても新型コロナの感染拡大は収まらず、夏に予定していた『ふれあい食事会』も中止することとなりました。

しかし、その間の見守り活動につなげるため、活動の第2弾として、登録者の皆さんへ暑中お見舞いを兼ねた「絵手紙」を作成していただきました。



田尻ボランティア友の会

会長

三十周年に寄せて

武田千恵子



平成二年十月に発足した『田尻ボランティア友の会』が、このたび三十周年という節目の年を迎える

こととなりました。

初代会長は男澤榮男さん、二代目武田智枝子さんには、長きに渡り努めて頂き、私が、前任の高橋朝生さんから会長を引き継ぐこととなり三年目に入りました。

友の会は、個々の活動を支援しボランティアの基底的役割を持つ組織であります。会員約百五十名の方々を繋ぐパイプとして、会報きずなを毎月発行し、皆さんのお手元に届け続けて、今年の三月には三百号を達成しております。

新型コロナの影響により、今年度は總會をはじめ殆どの事業が中止になっていく現在も、会報だけは途切れることなく手渡されており、友の会からの情報や、コロナ禍での生活の中に癒しを…と、紙面を工夫しながら制作しています。

二十周年の時に講演頂いた、いなほの里の西澤施設長さんは「十年後、超高齢化が待ち受けています。」と、ボランティアの必要性を語り、傾きながら聴講したことが思い出されます。

まさに今その時を迎えています。個々の出来ることから、気負わずに今後も長く友の会が存続することを願います。